



周陽公民館  
TEL  
28-6515

# 壮観! 周陽の空!



## 乱舞する

一月十五日子ども会手づくりたこあげ大会と、老人クラブ、婦人部若葉会共催でどんと焼き、もちつき大会が行われました。

一人暮らしの老人の方には民生委員さんにより、紅白のおもちが届けられました。

### 「たこあげ大会」

周陽小 二年  
おか原みわ子

一月十五日の午前、たこあげ大会がありました。りよくちこうえんにたこをもつて行くむねが「ドツキ、ドツキ」しました。

わたしは「たこが上がるというのになあ。ようし、がんばるぞ。」と思いました。

お母さんがたこをもち、わたしはたこ糸をもつて「ググッ」と引つぱつたり、走つたりして何が何でもたこを上げておちないように何回も走つて上げました。せつかく上がったと思つたら、糸が「ブツ」と切れておいかけたり、糸をまいたりした

### たこあげ大会 入賞者

- ◎子ども会会長賞 最優秀賞 田尻君
- ◎周陽公民館長賞 優秀賞 原君・兄弟
- ◎自治会連合会会長賞 フアミリー賞 堀原君家族
- ◎体育振興会会長賞 よくあがつたで賞 岡本君
- ◎交通安全協会支部長賞 よくできたで賞 磯谷君
- ◎周陽小学校長賞 楽しかったで賞 飛松君
- ◎周陽小PTA会長賞 工夫したで賞 河本君
- ◎シルバー会長賞 シルバー賞 宗田君兄弟
- ◎婦人部若葉会会長賞 大判君
- ◎在宅福祉推進委員会賞 薬師寺君

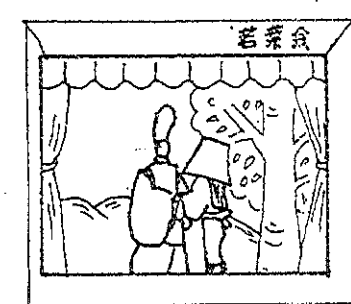
**募集**  
周陽武道少年団57年度新団員  
◎申し込み先・・・周陽武道少年団事務局  
期日・・・三月三十一日まで  
周陽一丁目十六(八)一五八三

## 建国記念の日

周陽・桜木地区奉祝大会  
日時 昭和57年2月11日  
午前10時より記念式典(式と講話)  
午前10時50分  
12時20分  
(奉祝記念アトラクション行事)  
会場 周陽中学校体育館(式典)  
周陽中学校グランド  
(アトラクション)

### アトラクション行事内容

- ドツチボール大会
  - なわとび大会
  - ボール送り大会
  - つな引き大会
  - リレー競技
- 一般参加者
- ※周陽・桜木地区の少年野球、武道少年団員による対抗競技  
※雨天の場合、体育館内で実施
- (当日、周陽・桜木地区の婦人が甘酒のサービスを行います。一般の方の多効のご参加をお願いします。)



### 婦人部若葉会 人形劇第二作目 鉢かずき姫

の練習にとりこんでいます。今年も「人形劇で子どもやお年寄りに楽しみを」をモットーにボランティア活動を経験する予定です。

以下シナリオの出だし一部をご紹介します。

(ナレーター)  
むかしむかし河内の國に、それは氣立ての美しい姫君が

おりました。姫は毎日、何不由なく過していました。たつた一つその小さな胸を痛めている事がありました。それは、病氣のお母様のことです。明日をも知れぬ重い病にかかっています。あつたのです。

ある晩のこと、枕元に姫を呼びよせ、お母様は最後の力をよこし、つとめて姫にお話しをされました。

(母)  
姫、母の枕元にすわる。母は、ふとんの上半身をよこす。

(姫)  
おむかえが参ります。

お母様

姫、よと泣く

(母)  
かたがえな姫、どうかそのやましい心をわすれないようにするのですよ。

(母)  
はい、お母様。

(姫)  
はい、お母様。

(母)  
つらい日もあるでしょうが、けつして人をうつらみに思つたりしてはいけませんよ。

(姫)  
はい、お母様。

(母)  
姫、もつとそばに来てその顔を覗かせて下さい。

(姫)  
二人はだきあつて泣く。母は鉢を取り出し、姫にかかせる。

(母)  
神さまどうかこの姫の行く末が幸福でありますようにお願ひいたします。

(姫)  
母は、ふとんにたおれる。

お母さまー、お母さまー。第二幕……

(母)  
お母さまー、お母さまー。第二幕……